

有機ケイ素系芝用殺虫剤

三共 シラトップ® EW

有効成分：シラフルオフェン……38.0%
普通物、A類

®はバイエル クロップサイエンス(株)登録

- 人畜毒性：普通物
魚毒性：コイ LC₅₀ 33.1ppm (96hr)

ただし、甲殻類に影響を及ぼす恐れがあるので注意してください。セスジミジンコ LC₅₀ 49.6ppm (24hr)

- 自然環境にやさしい

シラフルオフェンは土壌吸着性が高く、土壌微生物により分解されるので、芝生に散布された薬剤が土壌浸透や表面流亡により地下水や河川等へ運ばれる可能性は低いと考えられます。

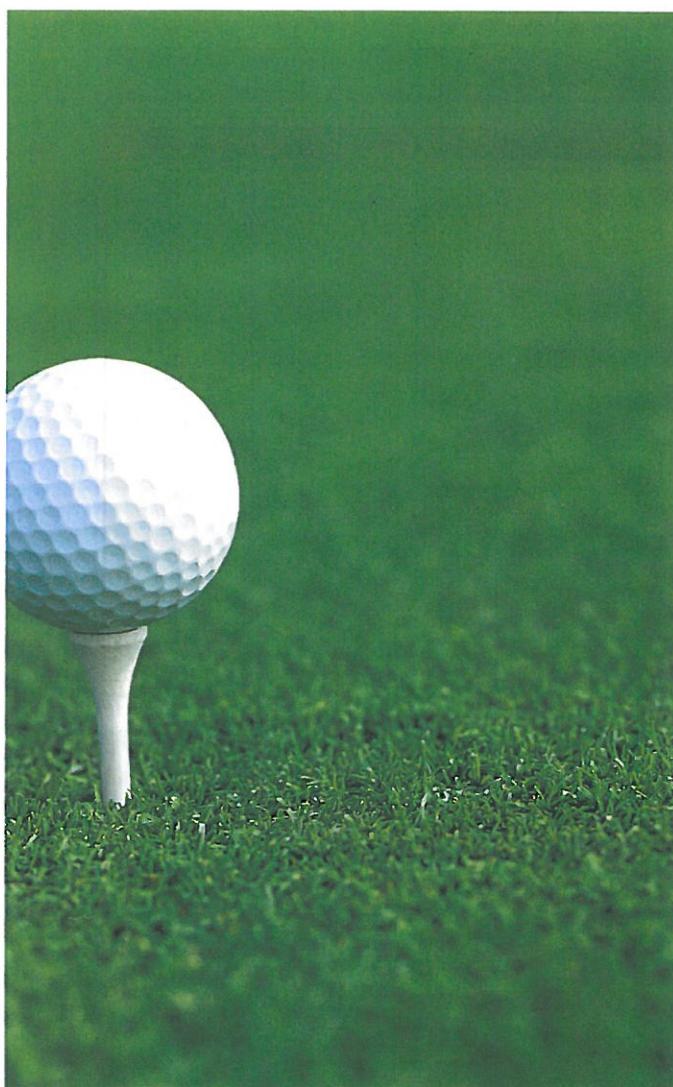
- 薬臭が少なく、使いやすいEW製剤

EWとは乳濁製剤 (Emulsion oil in water) の略称で、有効成分の油状粒子が水中に乳濁しているタイプの製剤です

- 薬害の心配が少ない

芝生への薬害は認められませんでした。

- 幅広い殺虫力をもった速効性の殺虫剤で



頼りになる、なのにやさしい。

シラトップ® EW



農林水産省登録
第18981号

芝に対する安全性 (倍量試験)

品 種 名	希釈倍数 (倍)	散布水量	薬 害
ベックロスベントグラス	1,000	3 ℓ/m ²	—
コウライシバ			—
ノシバ			—

他剤との物理性 (○印は混用可)

アーザラン液剤	○	シバタイト40	○
インプール水和剤	○	ターザイン水和剤	○
ウェイアップフロアブル	○	ターサンSP水和剤	○
カーブ水和剤	○	タチガレン液剤	○
カシマン液剤	○	ディクトラン乳剤	○
クサブロック	○	バイコラル水和剤	○
グラステン水和剤	○	ダコニールターフ	○
グランサー水和剤	○	バナフィン顆粒水和剤	○
クリーニンググラス水和剤	○	ベンレート水和剤	○
サンヤード	○	ポリオキシシンZ水和剤	○
シバクリン液剤	○	セレントーフ顆粒水和剤	○
シバゲン水和剤	○	ロブラール水和剤	○

周辺植物への安全性

植 物 名	希釈倍数 (倍)	散布水量	薬 害
クロマツ	2,000	十分量	—
スギ			—
ヒノキ			—
マキ			—
モミジ			—
モッコク			—
サザンカ			—
ツゲ			—
サツキ			—
サクラ			—
サンゴジュ			—
シラカバ			—
バラ			—
サルスベリ			—
アジサイ			—

適用害虫と使用上の注意事項

作 物 名	適用病害虫	希釈倍数 (倍)	使用時期	本剤およびシラフルオフェンを含む 農薬の総使用回数	使用方法
芝	スジキリヨトウ シバツトガ	2,000~4,000	発生初期	3回以内	1 m ² 当り0.3 ℓ 散布
	シバオサソウムシ (成虫)				1 m ² 当り0.3~2 ℓ 散布
	コガネムシ類 (幼虫)	2,000			1 m ² 当り3 ℓ 散布

使用上の注意

- 蚕に対して長期間毒性があるので、近くに桑園が有る場合には絶対に桑葉にかからないように注意してください。
- ミツバチに対して毒性が有るので、ミツバチおよび巣箱にかからないように十分注意してください。
- 散布器具、容器等の洗浄水および残りの薬液は河川等に流さず、周囲に影響のない地点を選定して、土壌表面に散布する等の処理を行い、空容器は水産動物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 原液は眼に対して刺激性が有るので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。



- 本剤は水産動物、特に甲殻類に影響を及ぼす恐れが有るので、養殖池等周辺での使用には十分注意してください。
- あぶらな科作物、レタスおよび展葉期から落花期のなしにかかることと薬害を生じる恐れが有るので、かからないように十分注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 直射日光を避け、食品と区別してなるべく低温な場所に密栓して保管してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。
※空容器は圃場に放置せず、環境に影響のないように適切に処理してください。

取扱店

販売



株式会社 三共緑化

〒113-0033 東京都文京区本郷4-23-14 三共春日ビル4F
TEL.(03)5844-2030 FAX.(03)5844-2033